

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 2月 1日
住 所 幸手市平野920番地
県内企業等の名称 社会福祉法人平野の里
代表者役職 氏名 理事長 島田 貞二

社会福祉法人平野の里 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち社会福祉法人平野の里では、「一人一人を思いやり、笑顔あふれる温かい施設」を基本理念とし誰もが暮らしやすい社会の実現を目指しています。その中で避けては通れない環境や人権等の諸問題について、みんなで話し合い、それぞれがアイデアを出し合い「平野の里のSDGs」を定めました。このSDGsを通してそれぞれの立場で持続可能な社会に向けた取り組みに貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	法人内のICT化推進により、事業・会議で使用する資料のデジタル化を図り、コピー用紙及びFAX用紙の削減を推進します。 <2021年度実績> 紙使用枚数:63,500枚/年	<2030年に向けた指標> 2021年比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2021年比 25%削減
社会	こども食堂(あやめ笑顔食堂)を継続し、食事提供している食数の増加及び回数増加により、一人でも多くの市民にサービスを届けられるようにさらに推進します。 <2021年度実績> ①子ども食堂開催回数:12回/年 ②受け入れ定員数:40名	<2030年に向けた指標> ①19回/年 ②64名 <取組開始3年後に向けた指標> ①14回/年 ②48名
経済	多様な働き方を推進し、従業員が活躍しやすい環境を整えます。 <2021年度実績> ①女性管理職割合:22.2%(2人/9人) ②男性職員育児休業取得率:0%(0人/2人) ③有給休暇平均取得日数:5日/年	<2030年に向けた指標> ①40% ②80% ③10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②50% ③7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。